



.....
いよいよ、前期が終了です。といっても、あまり実感がわからない人が多いかもしれません。

(1) 成績が出ます。

成績会議が終わりました。つまり、みなさんの手元にこれまでの半年間の成果がどのくらいか、成績が通知されます。**自分の学習活動を振り返り、点検する機会に**しましょう。

(2) 進路活動のための10月

前期が終わって、自分の成果を点検を済ませたら、「これから」のことを考えましょう。

1 年 生

高校生になってから、これまでの半年を今後どのように生かすことができるでしょう。自分の将来について、考えを整理するタイミングです。どんな大人になるのか、具体的にイメージすることが必要です。

2 年 生

あと半年で3年生。もうラストスパートの半年と言っていいでしょう。3年生になったら「悩む」のではなく「決める」時期になっていきます。悩むのは、2年後半、今です。「どんな仕事に向いてるだろう」「自分のことをよく知るために何をしよう」「そのための準備は?」「学校選びのためにできることは?」

3 年 生

総仕上げです。進路実現のための勝負が待っている人。すでに結果を手に入れた人。それぞれ、あと半年で「高校生」ではなくなるのです。今できることは何か、今やるべきことは何か、きちんと積み上げていきましょう。時間だけは平等です。

Q1 自分のことをきちんと理解していますか? (自分は何に向いているのか。自分の好きなことは何か。などなど、)

Q 2 きちんと自分で情報収集に取り組んでいますか？（理想の仕事とその準備についての情報。自分が進路実現するために、何を選択するべきかという情報。ひとりひとり自分で努力して手に入れましょう。）

Q 3 スケジュール・カレンダーを意識して日々の暮らしを組み立てましょう。（成長のスピードはまちまちでも、締切りはいつだって、みんな一緒です。）（見通しを立てる力こそ、進路実現のために必要なスキル。）

.....
～連絡～

1. 就職試験がひと月うしろに～例年であれば、もう就職試験一発目が終わっていますが、今年はこれから、、、気を引き締めて。

2. 進路ガイダンスがほぼ全て中止に～春から夏にかけて、大きな会場（帯広）で進路ガイダンスが開催されるはずでしたが、全て中止。いつもなら、そこで直接自分に必要な情報をゲットするところから進路意識が高まっていくのですが、今年はそれがないために、いまいち進路に対する熱量があがりにくく、、、（そのため校内キャリアガイダンスなど特別に実施しました）。

3. 10月13日に、今年初の大きな会場での進路ガイダンスが実施されます。配布されたチラシにあるように、多くの学校がブースを出す予定。直接、進路先の情報を聞けるチャンスですから、参加しない、という選択肢はないんですが。使えるチャンスは全て使いましょう、、、と案内しても、**いまだに参加希望者は「ゼロ」です。ほんとに心配になります。**今年は「進路意識の熱量があがりにくく、」ということが、こうしたことからわかります。「やった！チャンスだ！！」と飛びついてくるのかと、思っていました。

※2年生は、3年生の6月以降にエントリーなどの活動がはじまります。ということは4月、どこにするか迷っているのでは困るわけですね。この秋から多くの情報をゲットし、比較検討し、悩むのがこれからなのです。コロナの影響で、ガイダンスが今後必ず開かれる保障はありませんよ。

